

令和6年12月定例会にて  
空調設備の予算を可決!



小中学校体育館  
快適な環境へ!!

令和7年度中に設置



HandaCity

はんだ市議会

だより

2025年2月1日発行

- 一般質問、8人が市政を問う!
- 令和6年第8回定例会審議結果
- HANDA若者議会 (in半田工科高等学校) を開催しました!



半田市議会広報へ

# 市政を問う

## 一般質問



12月定例会における市政に関する一般質問は、12月10日から11日に行われ、8人の議員が質問に立ちました。各議員の質問と市長を始めとする当局の答弁要旨は次のとおりです。(質問議員が執筆し、掲載順序は質問順です)

※質問、答弁の詳細は3月1日頃から半田図書館・亀崎図書館等に配置された会議録でご覧いただけます。また、市議会ホームページにも掲載します。  
※その他、議員ごとにYouTubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。

また、学校現場においては、その理解が十分行

**問** ディスレクシアに対する認識について伺います。

発達性読み書き障がい  
ディスレクシアに対する  
支援

投票時により細やかな支援が可能になりますので、次回選挙から導入します。

**問** 投票所内でサポートが受けられる投票支援カードを導入する考えはありますか。

249名が利用、内訳は施設等が198名、郵便が13名、遠方の滞在地在が38名です。

**問** 令和6年10月執行衆院選の不在者投票の利用状況を伺います。

投票しやすい環境の整備



麻生七海  
(公明党)



市政を問う  
一般質問 (質問議員が執筆しています)



講習会等の計画はありませんが、教職員は昨年度から自主勉強会を開いています。チラシについては、今後、国や愛知県から提供があれば積極的に活用していきます。

**問** 保護者、教職員、全校の生徒に対するディスレクシアの講習会やチラシの配布が必要だと思いますが考えを伺います。

ディスレクシアと診断された児童生徒が1名いることを把握しています。

**問** ディスレクシアの疑いのある児童生徒は把握していますか。

き届いていません。早期発見が適切な支援に繋がるため、教職員や関係者にさらなる理解促進が必要だと認識しています。

区長の選出に苦慮されている相談を受けることもあり、自治区の実情に応じ

**問** 自治区のリーダーである区長のなり手不足に対して現状をどのように認識していますか。

市民課での転入手続きの際に、自治区の活動や居住区の区長を案内するチラシ、啓発用品を手渡し、自治区への加入を呼びかけるほか、建築課に申請される建築確認申請のうち、集合住宅の審査においては、設置者に対し、入居者への自治区加入を依頼しています。

**問** 半田市への転入者に対し自治区加入のアプローチはどのように対応していますか。

持続可能な地域コミュニティ



山田清一  
(公明党)



コミュニティ行事で楽しい交流

自治区活動では、事業の取捨選択で負担軽減を図り、小学校区での活動では、広域による自治区を超えた行事の見直しを進め、自治区加入促進につなげます。

**問** 持続可能な自治区の運営を支援するにあたり、どのようなビジョンを持っていますか。

自治区の加入促進につながるよう、事例を交えた内容のチラシを作成し、加入や活動への参加意識の醸成に取組みます。

**問** 自治区活動事例集を作成するなど、加入促進や住民同士のつながり強化に結びつけられるような取組みはできませんか。

長の負担軽減や行事の在り方を見直す必要があると認識しています。

ターゲットを絞ることは有効であり、その一つ

**問** 若者の人材確保のために、大学や企業と連携した取組みが必要だと考えますがいかがですか。

今年度行ったアンケート調査によると、8割の事業者が人材不足で悩んでいるとのことでした。介護保険運営協議会の中で、介護人材の確保・定着をテーマに、ハローワークと介護事業所との意見交換会を実施しました。今後は事業所のPRイベントなど、可能なものから取組んでいきます。

**問** 介護人材確保に向けて半田市が今年度、新たに始めた取組みを伺います。

住み慣れた地域で支えあい、安心して暮らせるまちづくりに向けた介護人材確保

**田中高久**  
(創造みらい半田)  




まずは既存の制度を有効に活用出来るように広く周知していきます。

**問** オンラインツール導入費用の補助など、DX化の促進に向けた仕組みが必要だと思いますが、見解を伺います。

として、若者に訴求力のある取組みは必要です。また、即戦力で活躍できる人も必要という声が事業所からあり、一度現場を離れた方へも働きかけます。また、介護保険運営協議会の委員に大学の講師や介護事業所の職員などが入っており、連携も含め、多くの声を聞きながら進めていきます。

市政を問う 一般質問 (質問議員が執筆しています)

**問** 放課後ひろばは未就学児と他地区からの利用も可能とすべきと考えますが見解を伺います。

亀崎児童センターの機能移行

半田市にある宿泊施設の年間宿泊者数は約17万人で概ねビジネス目的です。このことから宿泊税の導入については現時点で検討する段階にないと判断していますが、新たな財源確保の観点から宿泊税に限らず他市の動向を注視していきます。

**問** 宿泊税の導入に向けて調査研究を行う予定はありますか。

将来の税収増加に向けた検討

**伊藤正興**  
(チャレンジはんだ)  




皆様に案を示し地域の意見を聞き、運用ルールを決めていきます。

**問** 放課後ひろばの運用ルールは利用者やボランティアの皆様に協議して決めると良いと思いますが見解を伺います。

保険料は市負担、入退室はカードを使わない方法に変更することで費用が発生しないよう関係機関と調整しています。

**問** 放課後ひろばの保険料や入退室のカード等の費用は年間1人あたりの程度を想定していますか。

今後、学校や関係機関と協議を重ね、地域の皆様や子どもたちの声も聞き、利用者の範囲を決めていきます。

市長就任以来「挑戦」と「変革」を掲げ、多子世帯の2人目からの保育料無償化、乳幼児一時預かり拡充、教育現場での「幸せ教育」の実践、中心市街地活性化では公民連携の新たな仕組み構築などに挑戦しました。

**問** 市長が3年半の市政運営で挑戦し、変革したと考える点は何ですか。

公約実現につながる事業を推進し、95%が実施済、または進行中です。残りの5%はコロナ対策でサポートセンターを設置しないと判断したことや、6次産業化に関する大学誘致の課題を引き続き検討していくことによりです。

**問** 市長公約の推進状況を伺います。

市長の市政運営

**石川英之**  
(創造みらい半田)  




中心市街地に建設されたコココリン

市民一人ひとりが幸せを実感できることが重要で、課題は持続可能な社会に再構築する好機と捉え、「将来にわたって選ばれるまち」を目指します。引き続き市政を担う覚悟で来年の市長選挙に臨みます。

**問** 市長が目指す半田のまちの姿は何ですか。

人口減少への対応が最大の課題です。中心市街地活性化はそのための重要政策です。市民との対話を重視し、行政だけではなく市民と共にまちの活性化に組織、課題解決を進めます。

**問** 市政運営で市長が特に課題と感じた点は何ですか。

「はたらく親を応援するまち」をテーマに持続可能なまちとして未来へつなぐための変革を積み重ねてきました。



**有留麻由**  
(無所属)



半田市の保育士が働きやすい環境への改善を求める

**問** 令和4年2月からの9千円の保育士処遇改善では、公立保育士に対してはどのように行われましたか。

直接9千円ということにはなりません、人事院勧告に基づき行われています。

**問** 複数担任のクラス担任は正規職員にするべきではありませんか。

将来的には正規職員を配置できるよう採用に努めていますが、現状は、正規職員の採用が進んでいません。

**問** 外国籍の園児が多く、意思疎通が難しい園には、思いきった保育士配置をするべきではありませんか。

Web上翻訳サービスや通訳で対応していきます。

**問** 保育士の現状を把握するため、アンケートを行なうのはどうですか。

環境改善、処遇改善等のため何らかの形でアンケートを実施します。

**問** 個々の潜在保育士への働きかけが必要ではありませんか。

潜在保育士の名簿がないため、個々の働きかけはできていません。

**問** 働きやすい環境への改善をしたうえで、募集をするべきではありませんか。

処遇改善等にも取り組んでいますが、まずは募集に力を入れていくため、SNSの活用や自治体の成功例を取り入れていきます。



**山本裕介**  
(創造みらい半田)



アーバンスポーツにおける環境整備について

**問** 「3x3 HANDBALL PRINGMATIC」の事業結果を伺います。

300名以上の方が来場され、普段の試合よりも選手・観客スタッフの距離感の近さが一体感を生み出し、今までにないスポーツイベントになりました。その後、半田市バスケットボール協会から相談があり、「はんだふれあい産業まつり」での自主開催に繋がり、場所に拘らないスポーツを推進する機会になりました。

**問** 大府市で小学校のプールをスケートパークに改修しますが、半田市では検討していますか。

老朽化により花園小学校のプールは使用していませんが、プールの敷地については今後の活用方法の検討をしています。現時点では、スケートパークに改修する予定はありません。

**問** JR半田駅東側に作られる1号公園や御幸通りはどのように整備する計画でしょうか。

1号公園については、鉄道遺産は配置せず、「半田の顔」となるようないつでも人が集える公園を目指します。御幸通りは、歴史と文化を感じながら自然と歩きたくなるウォークアブルなまちを目指します。現在関係者の声を伺いながら基本的な事項の検討を進めており、今後整備後の完成イメージ図を作成次第、速やかに公表します。



**竹内功治**  
(創造みらい半田)



半田市の学校教育の取組み

**問** 子どもたちが目的意識をもって自分らしい生き方をするために必要な力を身に付けていく「キャリア教育」について、現状の課題を伺います。

子どもたちが主体的に行動する機会は増えています。が、学習意識を高め、さらに主体的な行動を促す取組みの充実が必要であると考えています。

**問** 不登校等の児童生徒が通うために市内3カ所ある教育支援センターを中学校区ごとに配置し、きめ細やかな対応を行うことはできませんか。

今後の状況によりますが、施設や人的課題、予算などが伴ったため難しいです。

**問** 新教育長が就任し、社会も大きく変化する中で「幼保小中一貫教育HANDAプラン」の内容の改訂は行っていますか。

内容について社会に合わせ、今後改訂することも考えていきます。

**問** 新教育長の思いや考えなどを伺います。

教育は成果が見えづらいのにそれが現れるまでに時間がかかりますが、真摯に、着実に課題解決に取り組む、子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域が通わせたい学校、教職員が勤めたい学校の実現を目指します。子どもたちが半田を愛して元気・笑顔・優しさいっぱい伸びるよう、教育環境の向上に努めます。



# 審議結果 令和6年第8回定例会(12月10日～20日)

## ■全会一致の案件

議案番号等	議案名	( )内は議案の補足説明です。
78	令和6年度半田市一般会計補正予算第6号 <b>総務</b> ：本庁舎の空調修繕、法人市民税の還付の増額、人事異動等による職員給与の減額および民地内防火水槽の撤去費用など <b>文教厚生</b> ：市内10校の小学校体育館、市内4校の中学校体育館に、空調機器を設置するための工事費を計上するものなど <b>建設産業</b> ：企業版ふるさと納税を活用した半田市創造・連携・実践センターに設置するベンチを購入するものなど	
79	令和6年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計補正予算第3号 (都市計画道路環状線および国道247号の道路整備工事において、年度内の完了が見込めなくなったことから、継続費のうち令和7年度分の年割額を減額するものなど)	
80	令和6年度半田市JR半田駅前土地区画整理事業特別会計補正予算第1号 (物件移転補償費・区画整理工事・負担金(上水・ガス)・支障移転補償費(NTT・下水・ガス)について、繰り越しをするものなど)	
81	令和6年度半田市国民健康保険事業特別会計補正予算第3号 (資格確認書等の一斉更新に伴う印刷費用と1人当たりの医療費、高額医療費が増額したことにより、予算を増額するもの)	
82	令和6年度半田市介護保険事業特別会計補正予算第2号 (人事異動等の影響により、減額した職員給等に対応するもの)	
83	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について (刑法等の改正により、令和7年6月1日から、懲役と禁固が、拘禁刑に一本化されることに伴い、条文を整理するもの)	
84	半田市職員退職手当支給条例の一部改正について (雇用保険法等の一部を改正する法律、刑法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の成立に伴い、条文を整理するもの)	
87	令和6年度半田市一般会計補正予算第7号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
88	令和6年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計補正予算第4号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
89	令和6年度半田市JR半田駅前土地区画整理事業特別会計補正予算第2号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
90	令和6年度半田市介護保険事業特別会計補正予算第3号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
91	令和6年度半田市立半田病院事業会計補正予算第2号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
92	令和6年度半田市水道事業会計補正予算第1号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
93	令和6年度半田市下水道事業会計補正予算第1号 (人事院勧告に準拠した給与等の引き上げのため増額するもの)	
96	半田市職員の給与に関する条例の一部改正について (人事院勧告に準拠した給与改定を行うもの)	
97	半田市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について (職員の給与改定に基づき、会計年度任用職員の給与改定を行うもの)	
承認1	専決処分の承認について(令和6年度半田市一般会計補正予算第5号) (第50回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査にかかる費用について、増額補正を行うもの)	
諮問2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (人権擁護委員に岩田都母恵氏、澤田繁見氏、秦慶隆氏、間瀬孝一氏、古瀬正仁氏の推薦に対し意見を求めるもの)	
議員提出8	半田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について (刑法等の改正により、令和7年6月1日から、懲役と禁固が、拘禁刑に一本化されることに伴い、条文を整理するもの)	

■その他の案件

議案番号等	議案名
報告21	専決処分報告について(除草作業中の車両損傷事故の和解及び損害賠償の額の決定)
監査報告3	定例監査(企画部、総務部、市民経済部、福祉部、子ども未来部、会計課)

■賛否の分かれた案件

議案番号等	議案名 ( ) 内は議案の補足説明です。	創造みらい半田										公明党			志民ネット		みんなの		無所属		議決結果				
		渡邊昭司	山本裕介	芳金秀展	鈴木英華	田中高久	澤田勝	鈴木幸彦	榊原瑞輝	竹内功治	沢田清	岩田玲子	石川英之	山田清一	坂井美穂	麻生七海	中村和也	小出義一	伊藤正興	國弘秀之		有留麻由	新美保博	加藤美幸	
85	地方独立行政法人知多半島総合医療機構に承継させる権利を定めることについて (地方独立行政法人法第66条第1項に基づき、土地、建物、院内保育所棟、マニホールド・ポンプ室、自動車車庫棟を承継させるもの)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決	
86	地方独立行政法人知多半島総合医療機構定款の一部変更について (知多半島総合医療センターの所在地である土地の合筆登記や、建物完成に伴う表題登記を行ったこと等により所要の変更をするもの)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
94	半田市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について (人事院勧告に準拠した給与改定に基づき議員の期末手当の支給率を改定するもの)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
95	半田市特別職員の給与に関する条例の一部改正について (人事院勧告に準拠した給与改定に基づき特別職の期末手当の支給率を改定するもの)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決

表の見方: 議は議長(採決に加わらない)、○は賛成の議員、●は反対の議員、退は退席の議員、欠は欠席の議員

議案第85号と第86号は、国の医療制度の改善が続くなか、市民の命・健康を守る公立病院の役割は重要で、地方独立行政法人へ資産、財産を承継することは反対です。第94号と第95号は、現在も物価高騰で暮らしが苦しく、給与も上がらないとの声が聞こえる中、市長と議員の期末手当の改定は市民の理解が得られないと考え反対です。

議案第85号・86号・94号・95号に反対

有留麻由議員

反対討論

市民の皆さまの大切な税金を有効に使うために…



# 議会事業評価結果 の対応について



令和6年9月に議会事業評価を行い、市へ事業評価の審査結果を報告しました。今号では、今後の取組み方と提言に対する市の方針、方向性についてお知らせします。議会から市へ提出した事業評価の内容は、市議会ホームページからご確認いただけます。



議会事業評価の結果へ

主要事業：シティプロモーション推進事業		
総務委員会所管分	今後の取組み方と提言1	住民が「住み続けたい」と感じる理由は、世代やライフスタイルによって異なることから、特に若年層や子育て世代に対しては、雇用機会や教育環境の充実が必要であり、高齢者に対しては、住環境の整備や生きがいを持てる場の提供が重要である。これらの施策を同時に進め、より具体的に発信を行っていただきたい。
	市からの回答	若い世代の定住人口を獲得するため、39歳以下の子育て世代をコアターゲットとして、子育て施策に力を入れていることを認知してもらえるようなプロモーションを推進するとともに、働く場所・教育環境が充実していることや、仕事と家庭の両立を支援する「はたらく親を応援するまち」の取組を様々なプロモーション手法を活用して発信します。また、本市の住環境(住みやすさ)の強みとして、①買い物に便利、②交通の便がよい、③緑や田園が多く自然環境がよいことがあげられるため、高齢者も含め、これらの強みを積極的に発信することで半田市の住環境(住みやすさ)のアピールに繋がります。現在、半田市の中心市街地では、暮らしの場、消費の場、働く場として選ばれる、多様な使い方・目的のあるまちとなり、居住や商業、行政などの機能を集約し、公共交通などで周辺地域を結び、効率的で便利な移動を実現する「チャレンジできる」「実現できる」まちづくりを進めていることから、これらの取組も関連部局と連携しながら情報の発信に努めます。

主要事業：コミュニティ・スクール推進事業		
文教厚生委員会所管分	今後の取組み方と提言1	学校運営協議会、PTA、学校地域協働支援員など、それぞれの組織の位置づけや役割を整理していただきたい。
	市からの回答	学校運営協議会、PTA、学校地域協働支援員などの位置づけや役割については、分かりやすく整理し、周知・広報に努めます。
	今後の取組み方と提言2	各学校に対して先進的な取組みや事例を共有することで活動の活性化を促進し、同時に、半田市としてコミュニティ・スクール事業のあるべき姿・ビジョンを明確に指し示すことで、学校と地域住民等が「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有できるようにしていただきたい。
	市からの回答	先進的な取組み・事例の共有については、各学校の担当教員や地域代表が集まる学校運営協議会連絡会(以下「連絡会」)などを通じて行っているところですが、今後、さらなる充実に努めます。また、事業のビジョン等についても連絡会などを通じて周知を図ります。 なお、各学校・地域における実現目標等については、各学校・地域において、それぞれの課題や協働手法等について熟議する中で共有されていくものと考えますので、市としてしっかりサポートできるよう努めます。

<b>文教厚生委員会所管分</b>	今後の取組み方と提言3	類似する助成金制度を統合または廃止し、予算の見直しを行い、適正な予算規模を確保していただきたい。併せて、助成金制度の周知にも力を入れて取り組んでいただきたい。
	市からの回答	類似する助成金との統廃合等については関係各課との協議・調整を進め、また、周知・広報についてもさらなる充実に努めます。

<b>主要事業：ごみ収集運搬委託事業</b>		
<b>建設産業委員会所管分</b>	今後の取組み方と提言1	ごみステーションが設置できていないことにより、不正な排出がされている集合住宅の場所を把握し、必要に応じてごみステーションを設置できるよう働きかけを進めていただきたい。
	市からの回答	不正な排出がされる集合住宅について、過去から苦情・要望をいただいたところは、データを蓄積しているため、場所などを把握しています。引き続き、自治区と調整しながら、集合住宅のオーナーや管理会社にごみステーションを設置するよう働きかけます。
	今後の取組み方と提言2	収集運搬業者から不正な排出をしているごみステーションやごみ収集に関する情報収集を行い、不正な排出をする者への行動変容に繋がる取組みを検討していただきたい。
	市からの回答	収集運搬業者に収集時間の遅れが発生しない程度の情報収集を依頼し、必要に応じてごみの中身を調査することで、ごみステーション利用者へのポスティングによる注意喚起や不正な排出者の特定と直接指導を積極的に進めます。
	今後の取組み方と提言3	苦情・要望のデータを活用し、ごみステーション毎の課題解決に繋げていただきたい。
	市からの回答	これまで蓄積された苦情・要望データにおいて、ごみステーション毎の苦情の種類・対応実績を記録しているため、迅速な課題解決に繋がるよう活かしていきます。
	今後の取組み方と提言4	不正に排出されるごみステーションには、監視カメラを設置するのみではなく、行政主導による厳しい対応を検討していただきたい。
	市からの回答	監視カメラによるマナー違反への抑止が不十分であった場合は、不正に排出されたごみの中身を調査し、周辺へのビラの配布や排出者への直接指導を実施しています。それでも改善されない場合には、警察への相談を検討します。
	今後の取組み方と提言5	収集できないごみが2週間放置されることについて、排出した者が持ち帰る効果を検証し、速やかに回収することも検討していただきたい。
	市からの回答	全てのごみを2週間残置しているわけではなく、例えば、夏場の生ごみなどは悪臭が問題となるため、速やかに回収しております。ごみステーション利用者の支障とならないよう状況に応じて速やかに回収することを検討します。
今後の取組み方と提言6	アートトイレがあるように、ごみステーションを装飾する等きちんと使うという行動変容に繋げていただきたい。	
市からの回答	試験的にボックスタイプのごみステーションの側面などをごみ減量や3R啓発に係るポスターで装飾し効果を検証するなど、ごみステーションの清潔保持に向けて取り組めます。	

令和  
6年度

# 各種委員会の紹介

半田市議会では、常任委員会、特別委員会の他にも様々な委員会を設置し活動しています。そんな、普段皆様におまわりお伝えできていない委員会について、今回はご紹介いたします。

## 議会運営委員会

議会運営委員会は、議会活動を円滑に行うために、議会運営等について、協議、調整を行う常設の委員会です。各会派から選出された委員で構成され、本会議の前には、会期の調整や議案審議日程等の協議が行われます。

また、議会に関するルールや方針などは、すべて議会運営委員会で協議、決定します。昨年度は、議員が疾病等により長期欠席した場合の議員報酬の減額などを規定する条例の制定に向け、議会運営委員会において数か月にわたり協議を重ねました。また、感染症の蔓延や大規模災害の発生、疾病や介護などの理由により会議場所へ参集できない場合には、オンラインで委員会に出席することができるよう、条例等の改正について、協議し決定しました。

このように、議会運営委員会は、議会全体に関係することを取り扱っており、重要な役割を担っています。円滑な議会運営のために慎重に話し合いを重ねています。

## 議会広報誌編集委員会

議会広報誌編集委員会は、年5回発行しているはんだ市議会だよりの編集を行っています。議員が自ら執筆しているはんだ市議会だよりの原稿の誤字脱字の確認からレイアウト、表紙や特集ページ等の作成など、市議会だよりの編集全般を担当します。

市民の皆さんに議会を身近に感じていただき、議会や市政に関心を持ってもらうために傍聴や動画配信など様々な発信を行っています。ご家庭に届くはんだ市議会だよりは特に重要と考えています。そこで手に取って読みたくなる表紙の工夫、より分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指し、日々協議を進めています。

## 議会PR委員会

令和6年度より新設された議会PR委員会です。今までの議会広報は、『発信』と『広聴』と『交流』の3本柱で行ってきました。しかし、それぞれがターゲットを設定し、やり方も『議会だより』、『報告会』、『交流会』の形

委員会です。

## 政治倫理審査会

半田市議会は、市議会議員による不適切な行為防止のため、政治倫理基準を設けています。基準に抵触する行為については、自ら疑惑の解明に努めるよう定め、そのうえで政治倫理審査会を開催することが出来るとしています。審査会の開催については、議員からだけでなく、市民からも請求できるよう定めています。まずは、誠実かつ公正な職務執行に徹していきます。

## 政務活動費管理委員会

半田市議会の政務活動費は、交付限度額が議員一人年額15万円と定められています。議長に提出された計画書の使途内容を、各会派から選出された5名の政務活動費管理委員により、使途基準に沿っているか事前にチェックを行います。また、政務活動実施後に提出された成果報告書により、適切に実施されたかのチェックを行い議長へ報告を行う委員会です。

## 議会ICT推進委員会

令和5年に条例や規則を整えたうえで、常任委員会などへのオンライン出席が可能となり、地方自治法改正により議会手続きのオンライン化も進んでいます。

半田市議会におきましても、大規模災害や感染症、育児や看護・介護などの理由により委員会に出席できない議員がオンラインで参加できる会議の運用方法について協議しています。また、市民の皆さんが市政等について意見・要望する請願や陳情の手続きをオンラインでも可能とする運用を協議し実施しています。そうした議会ICTに関する事項について協議・調整を行う

# HANDA若者議会 (in半田工科高等学校)を開催しました!

1月15日(水)に半田工科高等学校 都市工学科3年生35名と「将来(10年後)どんなまちに住んでいたいか」を話し合いました。

理想のまちをイメージして、半田市が「○○になったらいいのになあ」を一緒に話し合うことを通じ、まちづくりに関わる体験につながったのではないかと思います。

当日の様子を、半田市議会ホームページに掲載しておりますので、右記のQRコードから、ぜひご覧ください。



詳しくは  
コチラ

## 今後の本会議の開催予定

3月定例会

2月20日(木)～3月26日(水)

※会期中の日程は約一週間前の  
会議で決定します。



議会本会議  
の予定へ

## 表紙について

12月定例会にて、市内の全小中学校体育館に空調を整備する、総額約1億9千万円の予算案が可決されました。これにより、夏の熱中症や冬の寒さから子どもたちを守り、快適な環境で体育館を利用できるようになります。なお、表紙の写真は、「放課後ひろば」の整備に伴い、今年度に先行して空調を整備した横川小学校体育館の様子です。

## あ と が き

2月は春の訪れを感じる季節ですね。令月とも言われる2月ですので、今年度のやり残したことがあれば、ぜひ沢山チャレンジしてください。変化の多い時期ではありますが、お手に取っていただいた皆様におかれましても、素晴らしい年度を迎えられることを願っています。

そして半田市議会としても3月議会では、来年度の予算など、1年間の方針を審議していきます。審議の様子は市役所の5階にある本会議場で誰でも聞くことができますので、ぜひお越しください。(田中)

### 議会広報誌編集委員会

委員長 竹内 功治  
副委員長 伊藤 正興  
委員 有留 麻由/田中 嵩久  
坂井 美穂/榊原 瑞輝  
岩田 玲子

### 編集・発行 半田市議会

〒475-8666  
半田市東洋町2-1  
TEL 0569-84-0694  
FAX 0569-24-7185  
E-mail : giji@city.handa.lg.jp



半田市議会へ  
QRコードは株式会社  
ソーウェアブの登録  
商標です。